

9月は、小学校では運動会や音楽会、中学校では文化祭等に向けて学年や学級で取り組むことが多くなります。こうした活動を進めていく時に発表の完成度に目が向きすぎ、動きの悪さを指摘しすぎてしまうことがあります。子どもにも目標や役割を明確に設定させ、子どもの主体性を育てていきたいものです。また、夏休み明けに欠席が増える子どもがいます。集団の輪の一つ外にいる子どもの姿をよく見つめていきましょう。

<小学校>

「聞く」ことは「伝える」こと

「聞く」という言葉には、「受け取る」というイメージがありますが、「聞く」ことは「伝える」ことでもあります。子どもたちがよい聞き方をしているときに、その姿を認めていきましょう。誰に何をどうやって伝えるのか考え合う機会をとりましょう。



誰に伝えるの？

もちろん、あなたのために話してくれている友達に伝えるんだよ。



何を伝えるの？

「あなたの話をしっかり聞いているよ」というメッセージを伝えるんだよ。



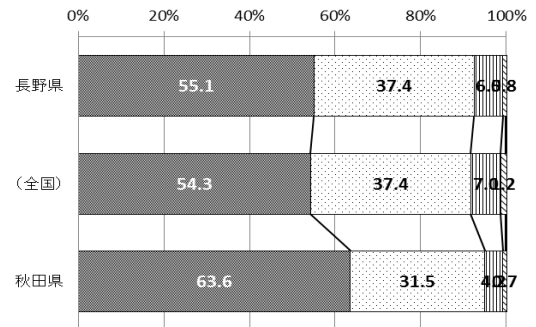
どうやって伝えるの？

話している友達を見て、話の終わりまでしっかり聞くと、メッセージが伝わるよ。

全国学力・学習状況調査の児童生徒への質問「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか」の小学校の結果です。長野県の児童は、全国を少し上回っていますが、秋田よりも低い数値です。先生方の教室ではいかがでしょうか。

友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。

- 当てはまる
- ▨ どちらかというと当てはまる
- ▩ どちらかというと当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無解答



<中学校>

いよいよ文化祭。学級づくり、団結力を高めるチャンスだけど…
 ☆歌わされている合唱、どこか冷めている運動会。何とかしたい。
 ☆生徒会の役員や部活で出番がある生徒と出番がない生徒がいて、クラス内で温度差が出てしまう。



一人ひとりの役割と活躍する場を工夫して設定しましょう

小さなことでも自分の役割が与えられることで自己有用感が高まり、学級集団もまとまります。
 ○活動に乗ってこない生徒にこそ役割を与え、任せましょう。例えば、大縄跳びなら回数記録、観察・評価役など、全体とかがかわれる役を。短学活や学級通信で評価することを忘れずに。
 ○運動会、ステージ発表、合唱など学級単位で参加する企画。生徒と共に歌い、走り、悔しがり、喜ぶ、熱い教師でありたいものです。

全国学力・学習状況調査の児童生徒への質問「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」の中学校の結果です。長野県の生徒は、秋田よりもかなり低い数値となっています。文化祭に向けて学級で何か一つ取り組んでみませんか。

学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。

- 当てはまる
- ▨ どちらかというと当てはまる
- ▩ どちらかというと当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無解答

